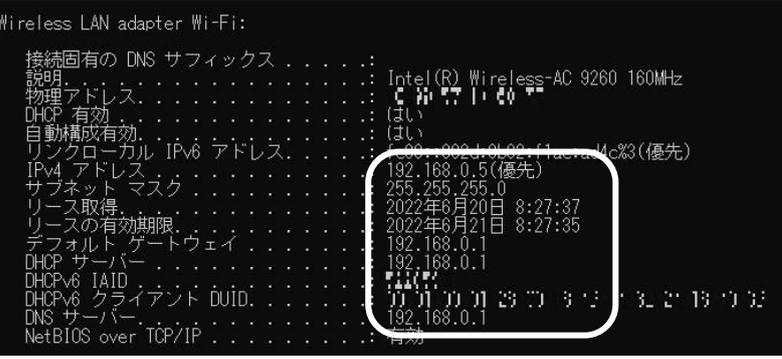


1. 宅内ネットワークの情報を確認する

画面はイメージです

1	HEMS 情報収集装置とパソコンを同じルータに LAN 接続する
2	<p>①スタートボタンの右の「検索するには、ここに入力します」の欄に「cmd」と入力しエンターキーを押下するとコマンドプロンプトが表示されます。</p>  <p>②検索欄が表示されていない場合は、スタートボタンの右側の虫眼鏡アイコンをクリックすると検索欄が表示されます</p> 
3	<p>「ipconfig /all」と入力しエンターキーを押下して下さい。</p> 
4	<p>「Wireless LAN adapter Wi-Fi」の項目の中の以下の IP アドレスをメモして下さい。 「IP アドレス」「サブネットマスク」「デフォルトゲートウェイ」「DNS サーバー1」「DNS サーバー2」 「2. 構成情報登録画面にアクセスする」で必要となりますので、必ずメモをして下さい。</p> 
	<p>上記例の場合の宅内ネットワーク情報</p> <p>IP アドレス : 192.168.0.5 サブネットマスク : 255.255.255.0 デフォルトゲートウェイ : 192.168.0.1 DNS サーバー : 192.168.0.1 (DNS サーバー2 が表示される場合は、DNS サーバー2 もメモして下さい)</p>
5	<p>自宅内でプロキシサーバーを使用している場合は、別紙のプロキシサーバー情報の確認に従いプロキシサーバー情報をメモして下さい。 (一般的な家庭用ルータを使用している場合は不要です)</p>
6	<p>パソコンのインターネット接続の「IP アドレス」と「DNS」は自動取得として下さい。 (パソコンの購入時から変更していない場合は、上記設定となっていますので設定変更不要です)</p>

2. 構成情報登録画面にアクセスし、設定情報をメモする

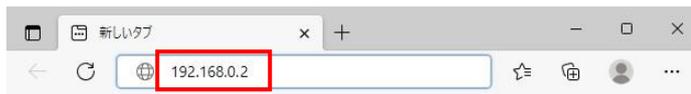
1 パソコンのブラウザを起動し、「手順 1-4」で調べた IP アドレスから情報収集装置の IP アドレスを推測し、ブラウザの URL 欄に入力してエンターキーを押下して下さい。

※IP アドレスの推測方法

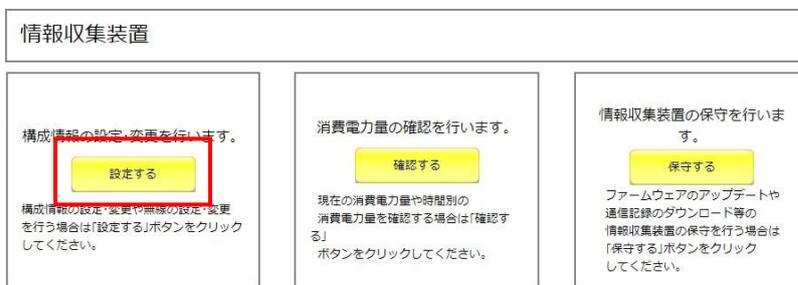
IP アドレスの 4 項目目（第 4 オクテット）の数字を 2 から 3、4 と順次 1 つ上の数字を入力して下さい。

例：パソコンの IP アドレスが「192.168.0.5」の場合

「192.168.0.2」→「192.168.0.3」→「192.168.0.4」と試す。



2 情報収集装置の IP アドレスが合致すると、「情報収集措置・設定画面」が表示されるので、「設定する」をクリックして下さい。



3 設定情報をメモして下さい。

測定回路情報
分岐1用設定情報
計測方法: 主幹を含む 主幹から独立
電圧: 100V 200V
用途: 空調 給湯 家電/照明
回路名:
分岐2用設定情報
計測方法: 主幹を含む 主幹から独立
電圧: 100V 200V
用途: 空調 給湯 家電/照明
回路名:
分岐3用設定情報
計測方法: 主幹を含む 主幹から独立
電圧: 100V 200V
用途: 空調 給湯 家電/照明
回路名:

太陽電池情報
太陽電池容量
1台目: なし あり kW ※半角数字入力 整数3桁、小数点第2位まで入力可
2台目: なし あり kW
3台目: なし あり kW

蓄電池情報
 蓄電池を使用しない
 蓄電池(ECHONET Lite未対応)を使用する
蓄電池メーカー: NEC ニチコン
蓄電池製造番号:
蓄電池シスコとの通信テスト:
※「設定」ボタンを押して、構成情報設定が完了していないと、実行できません。
 蓄電池(ECHONET Lite対応)を使用する

●測定回路情報

- ・分岐回路番号
- ・測定方法
- ・電圧
- ・用途
- ・回路名

●太陽電池情報

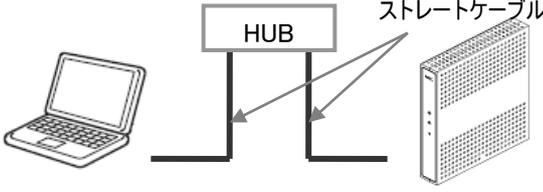
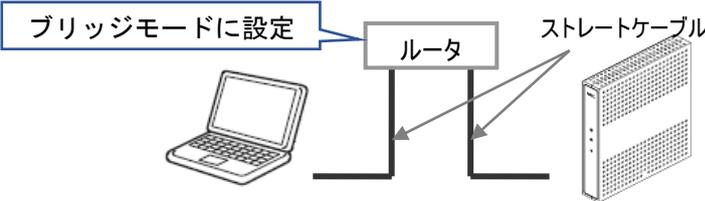
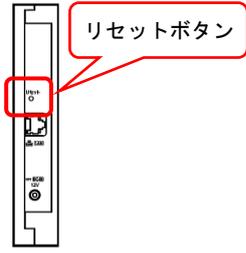
- ・容量
- ・CT 設置方法

●蓄電池情報

(表示されない場合があります)
など

メモしたら「ログアウト」して終了して下さい。

3. ローカル運用に設定を変更する（インターネットを使用しない設定に変更）

<p>1</p>	<p>お客様の PC と情報収集装置を、以下の a、b、c のどれかの方法で接続して下さい。</p> <p>a. HUB が無い場合</p>  <p>クロスケーブル</p> <p>b. HUB がある場合</p>  <p>HUB</p> <p>ストレートケーブル</p> <p>c. ルータの場合：ブリッジモード（DHCP サーバー機能を使用しないモード）に設定して下さい。 ※ルータの設定方法はルータの取扱説明書をご確認下さい。</p>  <p>ブリッジモードに設定</p> <p>ルータ</p> <p>ストレートケーブル</p>
<p>2</p>	<p>情報収集装置の電源を入れ、約 50 秒間待機し、装置のランプが以下の状態になっている事を確認して下さい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電源ランプ：点灯 ・WAN 側状態表示ランプ：点滅 ・無線状態表示ランプ：点滅又は点灯 <p>（初期化操作を実施した場合は、電源ランプのみ点滅（点滅周期：0.5 秒）となります）</p>
<p>3</p>	<p>情報収集装置背面のリセットボタンを操作して設定モードにして下さい。</p> <p>①長押し（1 秒～10 秒未満）したあと、ボタンを離す</p> <p>②3 秒以内に再度リセットボタンを短押し（1 秒未満）する</p>  <p>リセットボタン</p>
<p>4</p>	<p>ランプが下記の状態になっているかどうか確認して下さい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電源ランプ：遅い点滅（点滅周期：1 秒） ・WAN 側状態表示ランプ：消灯 ・無線状態表示ランプ：消灯

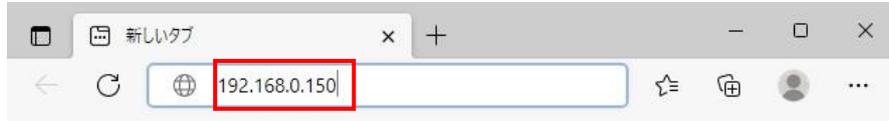
4. HEMS 情報収集装置の IP アドレスを固定 IP アドレスに設定する。

1	<p>PC の WWW ブラウザ（Internet Explorer など）を起動し、下記の URL を入力する http://192.168.0.1</p>
2	<p>「情報収集装置：初期設定画面」が表示されるので、運用方法・IP アドレス等を入力し「設定」をクリックして下さい。</p> <div data-bbox="343 392 1380 918" style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p>情報収集装置：初期設定</p> <p>① 運用方法を「ローカル運用」にチェックする</p> <p>② 「IP アドレス」を「自動取得しない」にチェックする <small>(DNS サーバーは自動的に「自動取得しない」のチェックに変わります)</small></p> <p>③ IP アドレスの値を入力する <small>手順「1. 宅内のネットワーク情報を確認する」で調べた IP アドレスを参考に IP アドレスの 4 項目の数値（第 4 オクテッド）に他のネットワーク機器と重複しない数値を入力する <small>(一般家庭では、100 番台～200 番位が重複しないと思われます)</small></small></p> <p>④ IP アドレス以外の数値は変更せずに入力する</p> <div data-bbox="303 1276 1380 1534" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>例 IP アドレス : 192.168.0.150 サブネットマスク : 255.255.255.0 デフォルトゲートウェイ : 192.168.0.1 DNS サーバー1 : 192.168.0.1 DNS サーバー2 : 192.168.0.1 <small>(「DNS サーバー2」の数値がない場合は「DNS サーバー1」と同じ値を入力する)</small></p> </div> <p>⑤ 入力が完了したら「設定」をクリックする</p> <p>注意：一般家庭用ルータを使用している方は、プロキシサーバーの設定は「使用しない」の設定から変更しない（プロキシサーバーを使用の場合は別紙手順を参照）</p> </div>
3	<p>「初期設定完了」のメッセージが出たことを確認して、固定 IP アドレスの設定は完了です。</p> <div data-bbox="486 1792 1173 1960" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>情報収集装置：初期設定完了</p> <p>情報収集装置の運用方法および IP アドレスが設定されました。 情報収集装置の電源を OFF してください。 そのあと、家庭内のネットワークに接続し、もう一度電源を ON してください。</p> </div>
4	<p>設定が完了したら、HEMS 装置をお使いのルータに有線 LAN ケーブルで接続して下さい。 これ以降、HEMS 端末の 2 番目のランプ（インターネット接続）が消灯となります。</p>

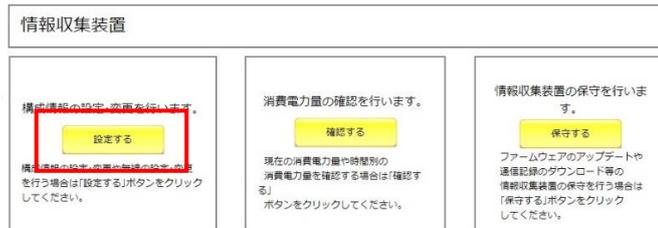
5. 構成情報を再度設定する。

1 パソコンのブラウザを起動し、手順「4-2」で設定した IP アドレスをブラウザの URL 欄に入力してエンターキーを押下して下さい。

例：IP アドレスを「192.168.0.150」に固定した場合



2 「情報収集措置」が表示されるので、「設定する」をクリックして下さい。



3 「情報収集措置・構成情報」が表示されるので、時刻、回路情報、太陽光発電、蓄電池情報などを入力し、「設定」をクリックして下さい。

(測定回路情報などが入力済みの場合は内容を確認し、必要に応じて修正して下さい)

時刻

変更しない

変更する

2022 / 10 / 1 10 : 10 : 10

※半角数値入力

※第二版で時刻入力を追記

- 時刻
- 測定回路情報
 - ・分岐回路番号
 - ・測定方法
 - ・電圧
 - ・用途
 - ・回路名
- 太陽電池情報
 - ・容量
 - ・CT 設置方法
- 蓄電池情報

測定回路情報

分岐1用設定情報

計測方法: 主幹を含む 主幹から独立

電圧: 100V 200V

用途: 空調 給湯 家電/照明

回路名:

分岐2用設定情報

計測方法: 主幹を含む 主幹から独立

電圧: 100V 200V

用途: 空調 給湯 家電/照明

回路名:

分岐3用設定情報

計測方法: 主幹を含む 主幹から独立

電圧: 100V 200V

用途: 空調 給湯 家電/照明

回路名:

太陽電池情報

太陽電池容量

1台目: なし あり kW ※半角数値入力 整数3桁、小数点第2位まで入力可

2台目: なし あり kW

3台目: なし あり kW

蓄電池情報

蓄電池を使用しない

蓄電池(ECHONET Lite未対応)を使用する

蓄電池メーカー: NEC ニチコン

蓄電池製造番号:

蓄電池システムとの通信テスト:

※「設定」ボタンを押して、構成情報設定が完了していないと、実行できません。

蓄電池(ECHONET Lite対応)を使用する

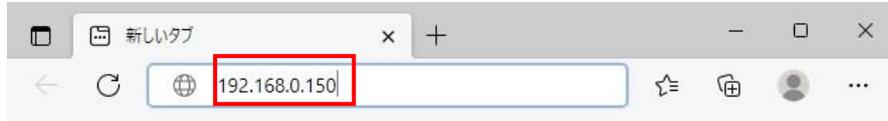
トップに戻る

以上で設定は終了です。

6. 瞬時値を表示する手順

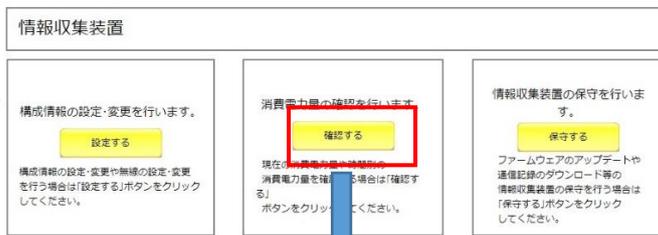
- 1 パソコンのブラウザを起動し、手順「4-2」で設定した IP アドレスをブラウザの URL 欄に入力してエンターキーを押下して下さい。

例：IP アドレスを「192.168.0.150」に固定した場合



2 瞬時値の確認方法－1

「情報収集措置」が表示されるので、「確認する」をクリックして下さい。



「時間別電力量を見る」をクリックすると端末内に保存されている時間別の電力量を表示します（最大7日前まで）

現在の消費電力（瞬時値）を表示します

情報収集装置：瞬時値情報

装置情報
製造番号:123456789
MACアドレス:AA001122
IPアドレス:192.168.0.10
ファームウェアバージョン:123.456.789

現在の消費電力(瞬時値)

電力計別時刻	2015/08/19
総消費電力	1000 W
EV充電電力	100 W
外部充電電力	200 W
消費電力(+:充電 -:放電)	300 W
分単位別消費電力	
分単1	10 W
分単2	20 W
分単3	30 W
分単4	40 W
分単5	50 W
分単6	60 W
蓄電池	
動作状態	充電
充放電電力(+:充電 -:放電)	100 W
充電状態	50 %
EV充電システム	
動作状態	急速充電
充放電電力(+:充電 -:放電)	100 W
充電状態	20 %

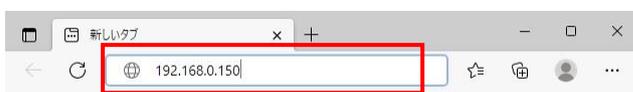
時間別電力量を見る

3 瞬時値の確認方法－2

情報収集装置の IP アドレスを特定後にパソコンのブラウザで以下の URL を入力し、エンターキーを押下するとイラストの瞬時値を表示します。

・ http://収集装置の IP アドレス/cgi-bin/inst_val_sv.cgi

例：IP アドレスを「192.168.0.150」に固定した場合 URL に以下を入力しエンターキーを押下する
http://192.168.0.150/cgi-bin/inst_val_sv.cgi



イラストの瞬時値を表示する

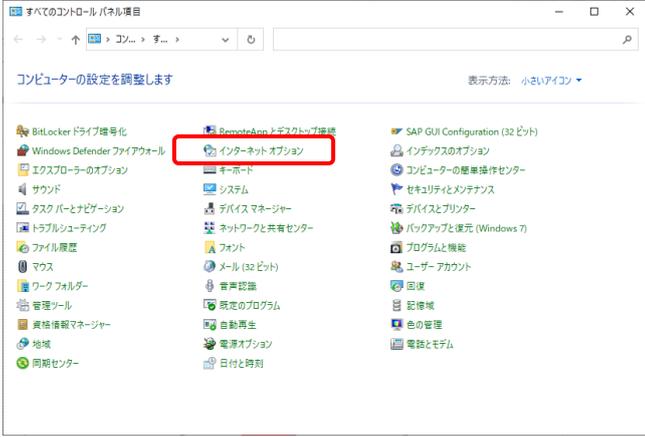
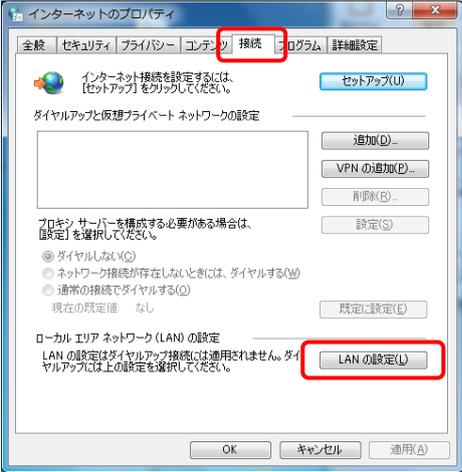
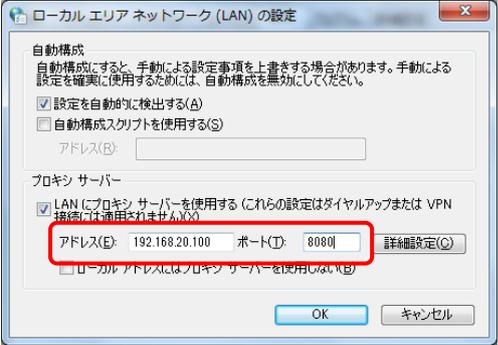


4 パソコンを再起動した後の瞬時値の確認方法

情報収集装置と瞬時値の URL を「お気に入り」に登録すると、次回からは「お気に入り」からアクセスできます。

別紙：プロキシサーバー情報の確認

プロキシサーバーを使用の場合は、以下の手順でプロキシサーバーの情報を確認して構成情報設定画面に入力して下さい。

1	プロキシサーバーの使用有無を確認する 「スタート」 → 「Windows システムツール」 → 「コントロールパネル」 を起動する			
2	コントロールパネルの中の「インターネットオプションをクリックする。 			
3	「インターネットのプロパティ」の「接続」タブをクリックし、「LAN の設定 (L)」をクリックする 			
5	「ローカルエリアネットワーク (LAN) の設定」の「プロキシサーバー」の欄の「アドレス」と「ポート」の数値をメモする 手順「4-2」の設定画面の「プロキシサーバー / 使用する」の設定項目に数値を入力する  <table border="1" data-bbox="802 1711 1265 1834"><tr><td>左記例では</td></tr><tr><td>プロキシサーバー : 192.168.20.100</td></tr><tr><td>ポート : 8080</td></tr></table> メモした後は、キャンセルをクリックして画面を閉じる	左記例では	プロキシサーバー : 192.168.20.100	ポート : 8080
左記例では				
プロキシサーバー : 192.168.20.100				
ポート : 8080				